

2月の
テーマ
「節分」



2、3年前の節分の時です。お父さん鬼に豆をぶつけて、外に追いついたまではよかったのですが、外に逃げようとしたお父さんが玄関で滑って転んで足を骨折したことがありました。

(金田 泉さん・中道1区)
子どものころは、父が関東豆を内・外に大声でまきました。母は大豆をいって、砂糖を煮詰めてからませて、お菓子風なものを作ってくれました。その大豆がおいしかったのを思い出します。

(日景アキ子さん・日景町2区)
私が子どもの頃は、1升ますにいった大豆を用意し、父が家中全体に「福は内、鬼は外、鬼の目玉ぶつつぶせ!」と言いつながらまき、その後ろに付いて、自分の年の数だけ拾って食べました。まき終わった後はいっぱい食べた記憶があります。残った豆は広口ガラス瓶に入れて、山や旅行、仕事などに行く時に食べて出かけました。
(地元元良子さん・天下町4区)
ちっちゃいころ「年の分しか食

べられないよ」と母に言われ、5コマくらいしか食べられなくて、怒って夜にこそっと台所で食べていた。
(石田 恵さん・下代野4区)
年の数だけ食べなければと聞いてますが、年齢と共に胃腸薬を飲んでからでないで大変な年齢になりました。「節分」を迎えると、若くなりたと思う今日この頃です。

(長崎 薫さん・東成町)
うちの節分は、普通に豆まきをした後、だんなとおばあちゃんが落花生を耳たぶや目尻にぶら下げ、最高に面白い顔を披露します。初めて見た時はびっくりしました!!
(落花生を全部割らず、ちよつとしたすきまを作り、そのすきまで皮膚をつまみ、ぶらさげます)
(安達昭子さん・大披)



田山めぐみさん(御成町3丁目)

親がしてくれたように、自分の子どもには、毎年節分をやっつけてあげています。親が鬼の面をかぶり家中豆まきするので、親子でストレス解消になるのでオススメ。
(安田伸子さん・南神明町)
家の子どもはキャラクター遊びが大好きで、よくその真似をし

す。一昨年は「ガオレンジャー」で、悪者が「鬼は内、福は外」といって豆を投げるシーンを覚えていて、節分の時、何回覚えてもテレビのとおりには言っていられず、おかしいやら、困ってしまうやら。去年は「仮面ライダー」にハマリ、鬼の面をつけている主人にライダーキックをするようになり、とてもたくましくなりました。今年は何をやってくれるか楽しみです。

(佐々木和子さん・栗市公営住宅)
お嫁に来てみると、我が家の姑は、全部の部屋を「鬼は外、福は内!」と言って豆まきをしていた。聞くとも毎年このこと。今は寝たきりになり、何もかも介助が必要でかわいそうな限り。でも、毎年知らず知らず、そうやって豆まきをしている自分に気が付きました。

(佐々木博美さん・御成町2丁目)
ハチ公ひろばは読者のみなさんのページです。
・毎月のテーマに関係する思い出話やエピソード
・自筆のイラストや決定的な瞬間などの写真
を募集しています。

3月のテーマ・「卒業」
応募先・〒017 8555
大館市字中城20番地
広報大館「ハチ公ひろば」係
締め切り・2月13日(木)
イラスト、写真は随時受け付け。

総務課
☎49 3111 (内線258)

問題

- ①市町村合併アンケート調査の、大館市の回収率は?
- ②「親子で枝アメ作り挑戦」の参加費はいくら?
- ③鳥潟会館ライトアップは何月何日から?

応募方法

はがきに住所、氏名(ふりがな)年齢、電話番号、性別
答え(① ②)と、ハチ公ひろば3月のテーマ「卒業」に関するエピソードなどをお書き添えください。

全問正解者の中から抽選で5人のかたに、図書券を贈ります。

締め切り
2月13日(木)当日消印有効
応募先
〒017 8555
大館市字中城20番地
広報大館クイズ係

クイズ 広報大館 が ヒント

- 1月1日号の答え アナタニコウウン
- 1月1日号の当選者 テレホンカードと図書券
- 安達昭子さん 大披
- 佐々木和子さん (栗市公営住宅)

図書券

- 石田 恵さん(下代野4区)
 - 金田 泉さん(中道1区)
 - 斎藤由美子さん(大正町)
 - 佐々木孝志さん(旭ヶ丘)
 - 佐々木博美さん (御成町2丁目)
 - 地元元良子さん(天下町4区)
 - 田山めぐみさん (御成町3丁目)
 - 長崎 薫さん(東成町)
 - 日景アキ子さん (日景町2区)
 - 安田伸子さん (南神明町)
- 応募総数138、
全問正解数129

でんごん板

募集
第四級アマチュア無線技士養成課程講習会(2日間)
とき
3月15日(土)9:00~17:50
16日(日)9:00~15:30
ところ・大館労働福祉会館
費用・22,650円
(教材費、免許申請料含む)

申問 秋田コミュニケーション(株)
☎49 3733

ビデオ編集無料で教えます
タイトルから画面合成まで。
時間などはお気軽にお電話ください。

申問 藤田さん ☎49 3398